



和光市議会議員 **無所属**

けいいち

はぎわら圭一

市政レポート

討議資料

議員になり約6年間活動してきました。
日頃から多くの方々にご支援をいただいております。
実際に行政を動かせるのは市長ですが、
議員は住民の声を代弁し、ゴーサイン(議決)を出す重要な役割があります。
だから、私は住民目線を大切にしています。
これまでも、そしてこれからも。

和光市議会議員

萩原圭一

はぎわら圭一が 議会で取り上げているテーマ

※一般質問(主に1回目)から抜粋・要約。
詳細は議会録画や会議録をご覧ください。

● 八潮市で起こったような道路陥没を防ぐために (2025年3月)

質問 和光市には大規模な流域下水道はないが、耐用年数50年とされている下水道管の維持管理・更新はどのように進めていますか。また、管路の腐食やつまりを防ぐため、油類や薬品類、ごみなどを流さないよう家庭や事業所に啓発していますか。

上下水道部長 市内管路約160kmのうち毎年約3kmをカメラ調査し、必要に応じて補修しています。道路を掘削せずに管路を更生したり、マンホール浮上防止等の耐震化も進めており、今後ストックマネジメント計画を策定して長期的な維持管理に努めます。市民には広報やチラシで啓発するとともに、工場排水等は年4回調査し、基準値を超過したら改善を求めています。

● 地権者との協議と信頼関係 (2024年12月)

質問 土地区画整理事業の補償や移転について。地権者は住み慣れた家から移転する不安を抱えています。技術的な観点や公平性の観点などから譲れない部分はあるにしても、情報を積極的に周知し、誠実に対応し、早い段階で信頼関係を築いておくようお願いいたします。

都市整備部長 移転の1年以上前から説明・協議を開始し、土日や夜間などにも実施しています。仮換地の造成工事前には、図面等を示して説明しています。公共事業なので、地権者のご要望すべてに対応できるわけではありませんが、そのことも含め、ご理解いただけるよう誠実に対応します。



ウラ面につづく ➡

● ガバメントクラウドへの移行とDX推進（2024年9月）

※ ガバメントクラウドとは・・・国の行政機関や地方公共団体の業務システムを共通化・標準化して、統合的に運用するためのクラウドサービス利用環境。
セキュリティなどの要件を満たしたクラウドサービス事業者とデジタル庁が契約して提供する。

質問 住民基本台帳、戸籍、住民税など基幹業務のガバメントクラウドへの移行期限が2025年度末なので、進捗を伺います。また、デジタル人材の確保・育成や、DX推進について伺います。

総務部長 移行費用は3年間で約4億円（うち市負担 約2億円）で、戸籍等は2025年4月、その他の業務も期限内に完了予定です。
DX研修、ワーキングチームによる調査・研究、DX 経験者募集などとともに、オンライン申請手続、無線LAN、職員ノート PC、電子決裁、生成AI、音声テキスト化ツール等を導入し、業務効率化と利便性向上を目指します。

● 債務負担行為の適正な事務執行を（2024年3月・6月）

※ 債務負担行為とは・・・予算は単年度で完結するのが原則だが、債務負担（支出）が複数年度にわたる契約締結などを行うこと。実際に経費を支出する場合は歳出予算に計上しなければならない。

質問 議決された債務負担行為の執行（契約締結）はその年度にしかできない。たとえば、令和6年度予算として議決された債務負担行為の契約を令和7年度以降に締結することはできない。
また、費用が増加して令和7年度以降に増額契約を締結する場合は、改めて債務負担行為の追加議決を得なければならない。
しかし昨年、さいたま市で債務負担行為の不適切な手続が複数 判明した。
本市では債務負担行為のチェック体制はどのようになっていますか。また、債務負担行為に限らず、契約事務などについて職員の知識を向上させるためにどのように取り組んでいますか。

企画部長 予算調製の際に、各所管課・財政課で新たな債務負担行為の設定の有無や、債務負担行為調書を確認しています。職員の知識向上については、各々の職場におけるOJTのほか、職員採用から2年目に行われる初級研修で契約事務を始めとする地方自治法の研修を行っており、令和6年度からは新規採用職員研修で契約事務全般の研修を実施します。

質問 さいたま市のようなミスは他の自治体でも起こりうるので、本市でも全庁的な調査をしてはどうか。

企画部長 全庁調査を実施し、各課に調書を提出させて財政課でとりまとめ、議会に報告します。（その後 結果は問題なし）

質問 本市では債務負担行為の限度額について、金額でなく文言で示しているだけなので、後年度にわたる支出の全体像がわからない。審議や情報公開のためにも、今後は金額で示してもらえませんか。

企画部長 限度額の金額表示は、債務負担行為の内容や入札等への影響などを考慮し、検討します。
（その後 実現）



..... はぎわら 圭一（萩原 圭一）プロフィール

埼玉県 和光市議会議員

無所属・市民派 しがらみなし！

1982年生まれ 働きざかり！

防災士 災害に強いまちに！

- 全国若手議員の会 会員
- 埼玉県 和光市 在住 16 年（岡山県出身）
- 投資顧問会社等に勤務し、36歳のとき 当選
- 特技・・・水泳 ● 犬・猫など動物好き

積極的な議会提言。
約6年間で 一般質問20回以上！



フォロワー
12000人以上



はぎわら 圭一
ホームページ

はぎわら 圭一

🔍 検索

討議資料 お問い合わせ ▶ unw36@yahoo.co.jp

